

都市計画自由が丘一丁目 29 番地区第一種市街地再開発事業を次のように決定する。

名 称		自由が丘一丁目 29 番地区第一種市街地再開発事業					
施行区域面積		約 0.5ha					
公共施設の 配置及び規模	道 路	種 別	名 称	規 模		備 考	
		幹線道路	補助 127 号線 (カトレア通り)	幅員約 3m[15m]、延長約 80m		既設(再整備) []内は区域外を含めた都市計画道路幅員	
			補助 46 号線 (すずかけ通り)	幅員約 10m[20m]、延長約 80m		拡幅 []内は区域外を含めた都市計画道路幅員	
		区画道路	区道 H100 号線 (女神通り)	幅員約 3m[約 6m]、延長約 80m		既設(再整備) []内は区域外を含めた幅員	
		駅前広場	広場 1 (駅前広場)	約 30 m ² [約 2,060 m ²]		既設(再整備) []内は区域外を含めた面積	
建築物の整備		建築面積	延べ面積 [容積対象面積]	敷地面積に対する 建築面積の割合	敷地面積に対する 容積対象面積の割合	建築物の 高さの限度	主要用途
		約 3,400 m ²	約 43,200 m ² [約 33,500 m ²]	約 9/10	約 85/10	60m	店舗、事務所、住宅、 駐車場
建築敷地の整備		建築敷地面積	整 備 計 画				
		約 3,950 m ²	・補助 127 号線(カトレア通り)及び区道 H100 号線(女神通り)に沿って歩行者通路及びにぎわい環境空間を整備し、補助 46 号線(すずかけ通り)沿いに街角広場(2か所)を整備する。また、建築物の屋内に貫通通路を整備し、地下に地域共同荷さばき場を整備する。				
参 考		地区計画区域内					

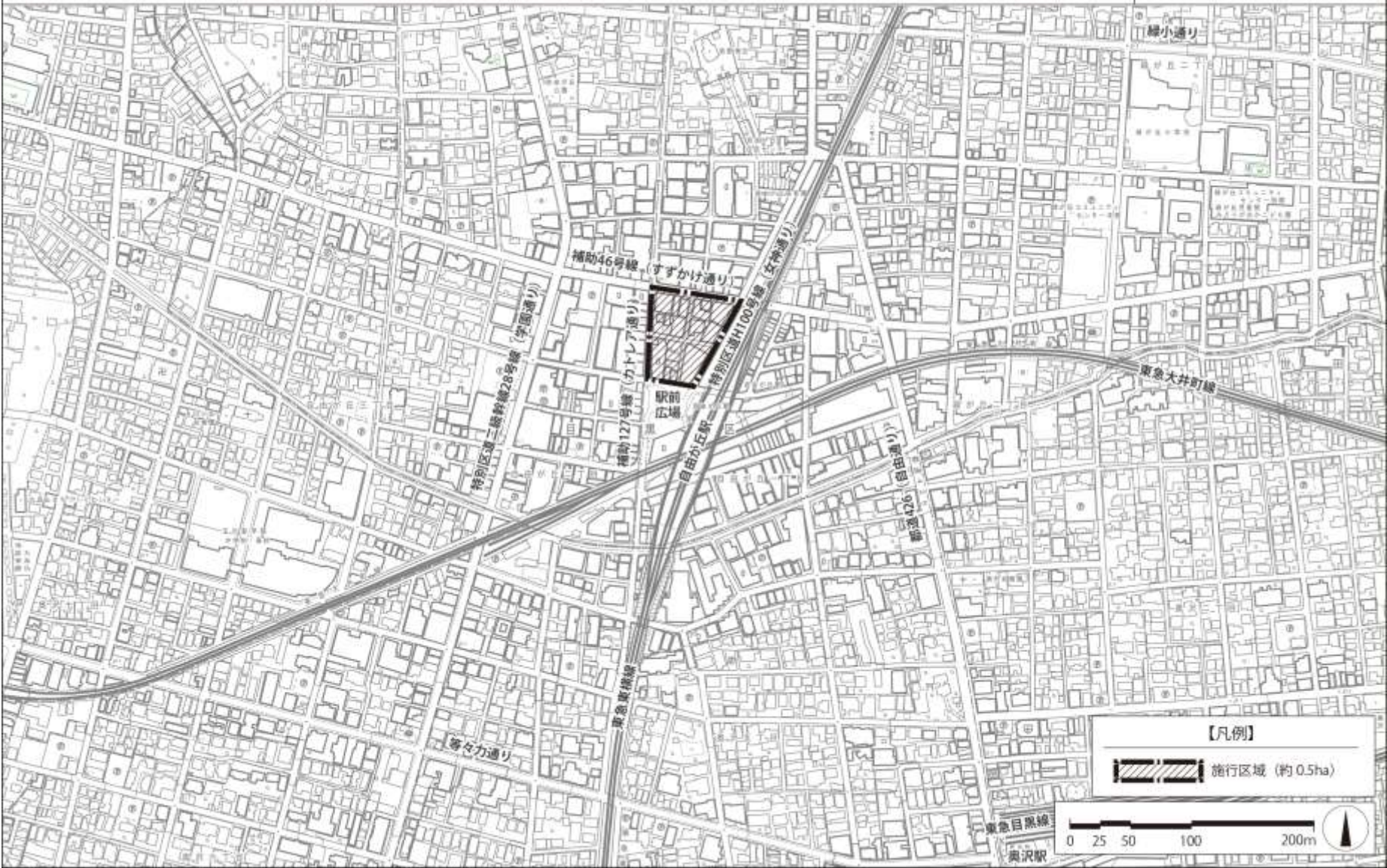
「位置、施行区域及び公共施設の配置は、計画図表示のとおり」

理 由：目黒区の広域生活拠点として土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図り、基盤整備と複合市街地を形成するため、第一種市街地再開発事業を決定する。

東京都計画第一種市街地再開発事業
自由が丘一丁目29番地区第一種市街地再開発事業

位置図

[目黒区決定]



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 1/2,500 の地形図（道路網図）を利用して作成したものである。無断複製を禁ず。
(承認番号) 31 都市基交第 4 号



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 1/2,500 の地形図 (道路網図) を利用して作成したものである。ただし、計画線は、都市計画道路の計画図から転記したものである。無断複製を禁ず。
(承認番号) 31 都市基交着第 4 号

